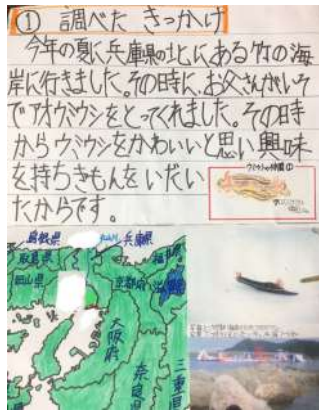
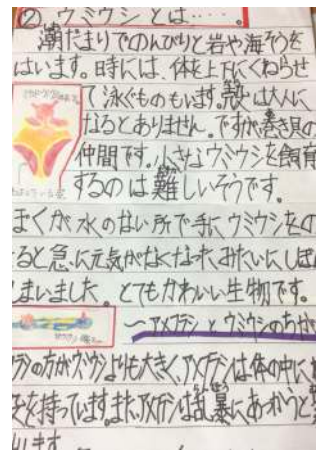




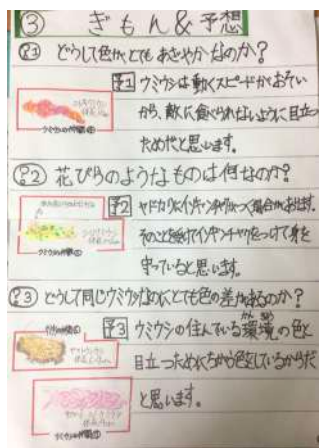
ひょうし  
 😊まず、「テーマ」をきめましょう。表紙に、  
 だいめい ふくだい え しゃしん  
 「テーマ」にあった題名、副題、絵や写真等がある  
 よみて  
 すると、読み手がわくわくしますね！



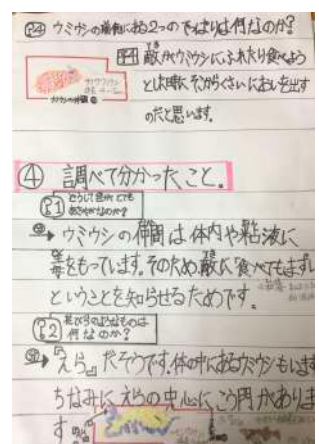
しらべた か  
 😊テーマを「①調べたきっかけ」を書きましょ  
 う。  
 え しゃしん  
 絵や写真もあると、読み手にわかりやすいもの  
 になりますよ。



じてん じしょ  
 😊では「②テーマ」について、事典、辞書、  
 ずかん ずかん  
 図鑑、インターネット図鑑、NHK for school等  
 かいて  
 でも調べて書いてみましょう。



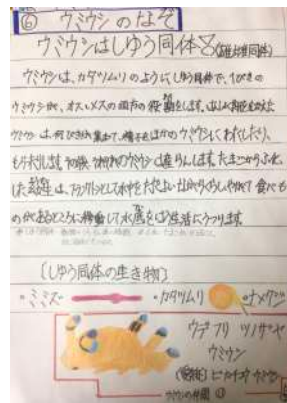
しらべて  
 😊テーマについて調べてみると、「③これわか  
 らない?」「③こんな不思議なことがある  
 などきもん でて  
 の?」等疑問が出てきます。  
 かきだし よそう  
 それを書き出して、予想するのもいいでしょう。



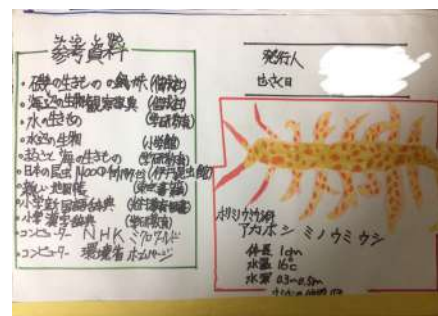
きもん いろいろ ほん しらべてわかった  
 😊疑問について、色々な本で調べて分かったこ  
 とを、「④調べて分かったこと」として  
 かきだし  
 書き出しました。



😊 ここでは、テーマについて、いろいろな種類しゅるいがあることに気づききづき、「⑤テーマ」の種類しゅるいを書き出していますね。



😊 テーマについて調べてきましたが、まだまだ「⑥テーマのナゾ」があるようです。それを書き出しています。



😊 「最後のページ」には、このテーマについて調べた事典、図鑑など参考資料さんこうしりょうを書いておく必要があります。  
また、発行人はっこうにんとしてあなたの名前を漢字なまえ かんじで丁寧に書きましょう。読み手もとてもあなたの名前を知りたがっています。  
そして何よりもあなたの書いた時の記録きろくになります。

生活科や総合的な学習の時間で行っていることは、「探究」です。普段の国語や算数からもうすこし教科書の学習から深めていくことです。ですから、これでおわりではなく、これからも調べたテーマについて自分の体が自然とそのテーマについてきょうみを持つこともできます。

テーマは、「おにごっこなどのあそびについて」、「カブトムシのようなむしについて」、「リコーダーのようなおんがくについて」、「いろんなはこでつくったせかいにひとつしかないロボット」など、どこにでもテーマはありますね。夏の自由研究ができる人はやってみましょう。ぜひ、つくってみましょう。

夏休みは普段ではできないことができるチャンスですね。

